資料提供日：2016年4月5日（火）
発信元：六甲山観光株式会社

六甲山観光株式会社
Mt.ROKKO CABLE CAR & TOURISM COMPANY

News Letter

ケーブルカーで行く「六甲山1000万ドルの夜景ガイドツアー」 4月16日（土）、23日（土）、5月14日（土）、21日（土）に開催！

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市 社長：藤原崇起）のグループ会社である、六甲山観光株式会社（本社：神戸市 社長：宮西幸治）では、2015年10月9日（金）に神戸で開催された夜景サミットを機に、2015年10月から2016年3月にかけて、六甲山上の夜景スポットを巡る“ケーブルカーで行く「六甲山1000万ドルの夜景ガイドツアー」”を10回行い、いずれの回も好評をえました。

同ツアーについて、2016年度春季も開催が決定いたしましたのでお知らせします。

六甲山での夜景観賞をより多くの方に体感していただくことで「夜景観光」の活性化を図り、神戸観光の魅力の一つとして情報を発信し、観光の誘致につなげていきたいと考えています。

夜景ガイドツアー ※イメージ

ケーブルカーで行く「六甲山1000万ドルの夜景ガイドツアー」開催概要

六甲山上にある夜景スポットをガイドスタッフと巡り、六甲山から見える景色や夜景の楽しみ方を紹介するツアーです。

◆実施日　2016年4月16日（土）、23日（土）、5月14日（土）、21日（土）　計4日間
※天候不良の場合は中止（中止する場合は当日12時に判断し参加者に電話連絡します）

◆定員　各日20名　※web 予約優先、定員に達しない場合は当日受付あり

◆予約方法　web サイト http://www.rokkosan.com/cable/event/20160401_9167/ で予約受付

◆集合場所　六甲ケーブル下駅

◆集合時間　18：20（受付時間：18：20～18：30）※18：40発のケーブルカーに乗車し、山上へ移動

◆参加料　大人 1600円、4歳～小学生 850円
※代金は六甲ケーブル下駅の特設受付にて当日お支払いいただきます。
※受付時に六甲ケーブル（往復）、六甲山上バス（乗降自由）乗車券と参加証をお渡しします。

◆コース　天覧台→六甲ガーデンテラス（エリア内の2か所）→自然体感展望台 六甲枝垂れ

ガイドツアー行程及び夜景観賞で巡るスポットの詳細は2ページ目をご覧ください

◆所要時間　約1時間40分　※多少前後する場合があります

◆特典　・六甲ガーデンテラス、TENRAN CAFE での飲食代を10%OFF
・六甲ガーデンテラスの物販店舗で1，500円以上購入すると150円OFF

◆主催　六甲山観光株式会社

◆問合わせ　六甲山観光株式会社　078－894－2071（平日10：00～17：30）
六甲ケーブル下駅　078－861－5288（土日祝10：00～20：00）

◆◇◆ 資料に関するお問い合わせ先 ◆◇◆
六甲山観光株式会社　営業企画室
TEL：078－894－2210（平日9：00～18：00）／ FAX：078－894－2088

◆夜景観賞スポットのご紹介

≪六甲ケーブル下駅から六甲ケーブルに乗車し、山上へ移動　／　18:40出発(約10分間乗車) ≫

☆天覧台(六甲ケーブル　六甲山上駅

1981(昭和56)年に開催された「ポートピア'81　神戸ポートアイランド博覧会」の際に、昭和天皇が行幸されたことを記念して「天覧台」と命名された。六甲ケーブル　六甲山上駅に隣接する、アクセスも便利な立地で絶景を楽しめるビュースポット。神戸の市街地の景色を中心に、大阪湾や明石方面の景色が見渡せる。
【日本夜景遺産に認定】
天覧台内にある「TENRAN CAFE」では夜景を楽しみながらのジャズライブや、他ジャンルのコンサートも不定期で開催している。

≪六甲山上バスに乗車し、六甲ガーデンテラスへ移動≫

☆六甲ガーデンテラス

見晴らしのテラスからの景色

見晴らしの塔からの景色

見晴らしのデッキからの景色

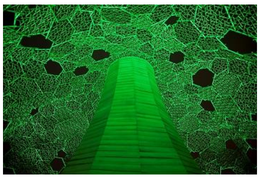
明石海峡や神戸市街地、大阪平野、紀伊半島など、大パノラマの景色が楽しめるビュースポット。エリア内には主に 3 つの展望スポットがあり、それぞれの場所で違った景色を楽しむことができる。関西にある 3 つの空港(大阪国際空港、関西国際空港、神戸空港)を離発着する飛行機も見ることができる。
【日本夜景遺産に認定】
エリア内にある全てのレストラン、カフェで夜景を観ながらの食事やお茶が楽しめる。

☆自然体感展望台　六甲枝垂れ

2010(平成22)年7月にオープンした展望台。
建築家、三分一博志氏によって設計されたこの展望台(六甲山に立つ大樹をイメージしたデザイン)からは建物のフレーム越しに幻想的な夜景を楽しむことができる。
※かつてこの場所には展望台自体が回転し、近隣の十国(山城・大和・摂津・河内・和泉・紀伊・丹波・播磨・淡路・阿波)を見渡すことができた「回る十国展望台」があり、1957(昭和32)年から2002(平成14)年11月まで約45年間営業していた。

「自然体感展望台　六甲枝垂れ」でのガイド終了後に現地で解散します。解散後は六甲ガーデンテラスでの散策(お買いものや食事)をお楽しみください。お帰りは六甲ガーデンテラス発の六甲山上バス(20:35／20:46のいずれか)をご利用いただきます。
※六甲ケーブルの最終便は21:10です。

「自然体感展望台　六甲枝垂れ」では展望台を LED 照明で演出する六甲山光のアート 「Lightscape in Rokko」を行っています。
柔らかな光に包まれながら1000万ドルの夜景を楽しめます。



六甲山光のアート 「Lightscape in Rokko」
展望台全体が様々な色に変化し、幻想的な空間に